

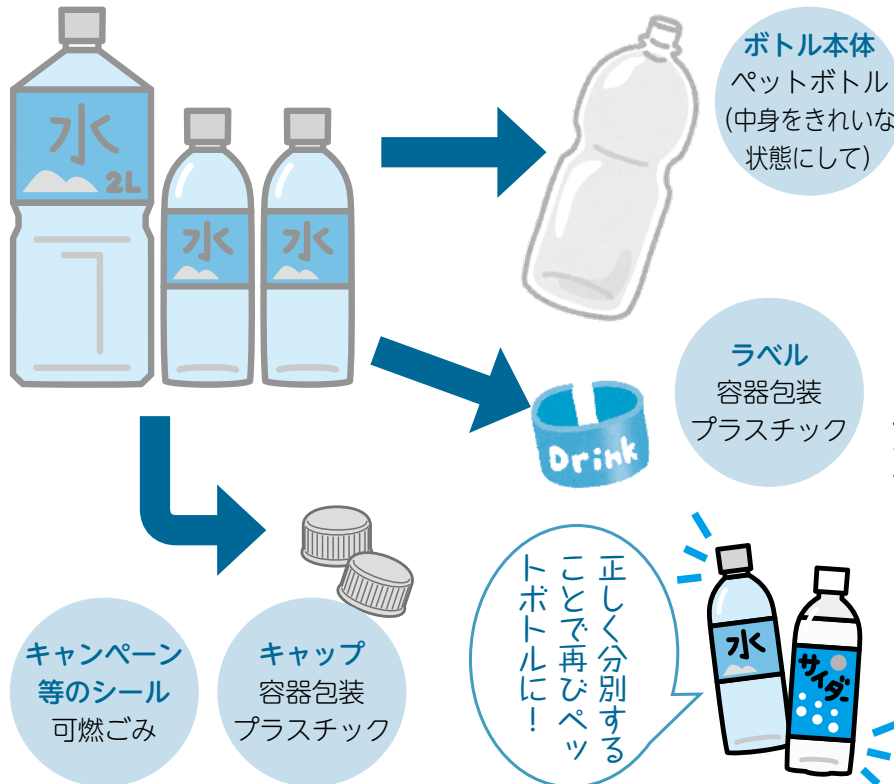
徹底しよう！ ペットボトル3分別！

8月はペットボトルの収集量が約40%増加

本格的な暑さが始まり、ペットボトル飲料の消費が増える8月は、ペットボトルの収集量が平均収集量と比較して約40%増加します。

ペットボトルはペットボトルへの再生利用が可能

ペットボトルは、他のプラスチック製品に比べ資源としての価値が高く、衣類やトレイなどの原材料のみならず、ペットボトルへの再生利用が何度でも可能です。



レジ袋の使用を抑えて、ライフスタイルを見直そう！

レジ袋有料化の目的

7月1日から、海洋プラスチックごみや地球温暖化などの環境問題解決に向けた第一歩として全国一律でプラスチック製買物袋(いわゆるレジ袋)の有料化がスタートしています。

レジ袋の使用を抑えるだけでなく、マイバッグを持つ習慣を身に付けるなど、自分のライフスタイルを見直すことも目的としています。

できることから始める

「思い出のTシャツでエコバッグを作ってみよう」

汚れていないTシャツは「古布」として収集日に出せますが、ミシンを使わずエコバッグにリメイクすることもできます。今回紹介する内容は一例ですが、環境のために自分ができることから始めましょう。

環境課 ☎ (72) 4438

町も賛同している「かながわプラごみゼロ宣言」について、県は今年3月に「かながわプラごみゼロ宣言」を策定し、その取組みの一つとして、ペットボトルの3分別を徹底し、ペットボトルからペットボトルへの再生利用を推進しています。

現在、町で収集されたペットボトルの中には、キャップやラベルが取り外していないものや、中身がきれいな状態になっていないものも多くあります。一つでも多くのペットボトルがペットボトルに再生利用できるように、3分別の徹底にご協力をお願いします。

マイボトルを持って出掛けよう！



環境課 ☎ (72) 4438

作成手順

①袖を縫目に合わせてカットする。



②首回りをバックの取手のイメージでカットする。裾を5cmほど、幅1cm間隔で切り込みを入れる。



③Tシャツを裏返し、向かい合わせの切れ込みを全て結んでバッグの底部分を作る。



④完成

